

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	No.1	法人理念は掲げてあるがホーム独自の目標があるにもかかわらず施設内に掲示されていないため家族や外部の方々に知られていない	年度のホーム目標を家族や外部の方々にも知っていただく	法人理念とともにホームの目標も掲示する。また、毎月発行しているお便りに載せる	1ヶ月
2	No.6	ご利用者様の安全を考えすぎ施錠の時間が長くなってしまうため抑圧感がある	開錠の時間を増やし抑圧感のない生活を支援する	職員の見守り体制を徹底し開錠する時間を決める 少しずつ時間を増やし自由な暮らしを支援する	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。